



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトブレイン株式会社
 コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 豊田 浩文
 (氏名) 木下 鉄平

TEL 03-6880-2600

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	3,051	3.1	247	△39.3	243	△40.3	124	△47.7
24年12月期第3四半期	2,959	23.7	407	56.7	408	50.3	238	11.5

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 140百万円 (△51.4%) 24年12月期第3四半期 288百万円 (8.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	4.26	—
24年12月期第3四半期	8.15	—

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	3,229	2,428	64.8	71.59
24年12月期	3,206	2,281	61.2	67.11

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,094百万円 24年12月期 1,963百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり純資産は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	8.6	650	7.2	650	4.4	400	△12.7	13.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	30,955,000 株	24年12月期	30,955,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	1,700,000 株	24年12月期	1,700,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	29,255,000 株	24年12月期3Q	29,255,000 株

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は平成25年1月30日開催の取締役会決議及び平成25年3月22日開催の第21期定時株主総会決議に基づき、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権の経済政策への期待を背景にした円安・株高の進行、個人消費の着実な持ち直し等により、景気は回復基調であるものの、長期化する欧州の景気低迷や中国経済の不透明感など依然として楽観できない状況で推移しております。

このような状況の下、当社グループは、「ツールとサービスの融合」「ボリュームゾーンへの挑戦」「スピードアップと効率化の実践」を経営方針とし、「eセールスマネージャー関連事業」「フィールドマーケティング事業」「システム開発事業」などの各セグメントにおいて、業績向上に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間では、主力事業である「eセールスマネージャー関連事業」と「フィールドマーケティング事業」が堅調に推移した結果、増収となりました。しかしながら、「システム開発事業」及び「その他」の事業による減収減益を吸収するまでにはいかず、グループ全体としては減益となりました。以上の結果、売上高は3,051百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益247百万円（前年同期比39.3%減）、経常利益243百万円（前年同期比40.3%減）、四半期純利益124百万円（前年同期比47.7%減）となりました。

セグメント別に見ますと、「eセールスマネージャー関連事業」では、スマートフォンやタブレット端末でも利用可能な「eセールスマネージャーRemix Cloud」の販売を中心に、「営業マン育成コンサルティング」をはじめとした教育研修などのサービスを提供しております。また、継続的な開発投資により、他システムとの連携などの幅広い顧客ニーズに応えるべく努めております。当第3四半期連結累計期間においては、「eセールスマネージャーRemix Cloud」とGRANDIT株式会社の次世代完全Web-ERP「GRANDIT®」との連携を実現し、フロントエンドからバックエンドまで一連のソリューションとしてサービスを提供することが可能になりました。また、「使い勝手No1のSFA」を意識し、パフォーマンス向上やレポート機能強化にも取り組んでまいりました。それらの開発投資に加え、組織体制の強化を目的とした人材採用や、販売促進、広告宣伝の強化にも努めております。以上の結果、売上高1,596百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益140百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

「フィールドマーケティング事業」では、主に店頭における営業支援活動及びマーケットリサーチ事業を手掛けております。当事業では常に品質向上を意識し、お客様のニーズに応えるよう営業活動を続けた結果、大型案件や継続案件の受注につながるなど堅調に推移いたしました。以上の結果、売上高910百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益166百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

「システム開発事業」では、ソフトウェアの受託開発及びお客様のパッケージ開発及びカスタマイズを中心にサービスを提供しております。当第3四半期連結累計期間は、既存顧客における更なる開発案件の創出と新規顧客の獲得に努める一方で、プロジェクトの遅延や昨年から当第2四半期累計期間末まで続いた不採算案件の影響により、売上高349百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント損失58百万円（前年同期は23百万円の利益）となりました。

「その他」のMVNO事業、書籍企画販売事業は、売上高336百万円（前年同期比7.8%減）、セグメント損失10百万円（前年同期は30百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、3,229百万円となりました。その主たる要因は、現金及び預金が219百万円増加し、受取手形及び売掛金が204百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ123百万円減少し、801百万円となりました。その主たる要因は、未払金が80百万円、未払法人税が55百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度末に比べ146百万円増加し、2,428百万円となりました。その主たる要因は、四半期純利益等の計上により利益剰余金が131百万円増加したことによるものです。自己資本比率は、64.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、平成25年1月30日に公表いたしました平成25年12月期連結業績予想から修正しておりません。

なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりません。そのため様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性がある事をご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,751,152	1,971,150
受取手形及び売掛金	615,122	410,468
商品及び製品	58,908	61,506
仕掛品	54,781	68,251
原材料及び貯蔵品	35	35
繰延税金資産	125,384	102,153
その他	104,374	99,542
貸倒引当金	△3,511	△3,349
流動資産合計	2,706,247	2,709,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	51,523	51,950
減価償却累計額	△4,685	△16,251
建物及び構築物（純額）	46,838	35,699
その他	226,720	229,579
減価償却累計額	△182,393	△194,420
その他（純額）	44,327	35,159
有形固定資産合計	91,165	70,858
無形固定資産		
ソフトウェア	227,711	289,040
その他	13,665	11,415
無形固定資産合計	241,376	300,455
投資その他の資産		
投資有価証券	8,513	6,897
差入保証金	53,679	46,051
破産更生債権等	36,562	34,360
繰延税金資産	100,114	92,902
その他	5,335	3,000
貸倒引当金	△36,562	△34,360
投資その他の資産合計	167,642	148,851
固定資産合計	500,184	520,166
資産合計	3,206,431	3,229,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,592	172,093
短期借入金	150,973	150,000
未払金	145,974	65,964
未払役員賞与	15,889	—
未払法人税等	105,619	50,248
前受金	186,111	231,151
賞与引当金	40,658	52,804
役員賞与引当金	—	6,769
返品調整引当金	7,440	5,468
その他	109,343	67,047
流動負債合計	924,602	801,547
負債合計	924,602	801,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	783,782	914,926
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	1,963,295	2,094,439
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△24	—
その他の包括利益累計額合計	△24	—
少数株主持分	318,558	333,938
純資産合計	2,281,829	2,428,377
負債純資産合計	3,206,431	3,229,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,959,553	3,051,138
売上原価	1,479,314	1,865,971
売上総利益	1,480,238	1,185,166
返品調整引当金繰入額	11,150	5,468
差引売上総利益	1,469,088	1,179,698
販売費及び一般管理費	1,061,936	932,377
営業利益	407,151	247,320
営業外収益		
受取利息	659	782
補助金収入	3,168	1,600
投資有価証券売却益	—	1,770
その他	3,671	3,450
営業外収益合計	7,499	7,604
営業外費用		
支払利息	1,429	1,155
持分法による投資損失 為替差損	3,057	133
その他	676	9,298
その他	930	386
営業外費用合計	6,092	10,973
経常利益	408,558	243,950
特別利益		
関係会社株式売却益	—	17,233
特別利益合計	—	17,233
特別損失		
固定資産除却損	2,627	—
減損損失	2,961	—
特別損失合計	5,589	—
税金等調整前四半期純利益	402,968	261,184
法人税、住民税及び事業税	63,276	90,428
法人税等調整額	51,002	30,442
法人税等合計	114,279	120,871
少数株主損益調整前四半期純利益	288,689	140,313
少数株主利益	50,157	15,615
四半期純利益	238,531	124,697

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,689	140,313
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△175	7
その他の包括利益合計	△175	7
四半期包括利益	288,514	140,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,408	124,702
少数株主に係る四半期包括利益	50,105	15,617

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャー関連事業	フィールドマーケティング事業	システム開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,481,752	841,807	296,404	2,619,963	339,589	2,959,553	—	2,959,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,556	50,352	92,854	155,763	25,169	180,932	△180,932	—
計	1,494,308	892,159	389,258	2,775,727	364,759	3,140,486	△180,932	2,959,553
セグメント利益	179,167	167,202	23,205	369,575	30,837	400,412	6,739	407,151

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額6,739千円には、固定資産の調整額7,060千円、棚卸資産の調整額△320千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャー関連事業	フィールドマーケティング事業	システム開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,585,244	863,247	295,668	2,744,160	306,977	3,051,138	—	3,051,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,379	47,078	53,755	112,213	29,398	141,611	△141,611	—
計	1,596,624	910,326	349,423	2,856,374	336,375	3,192,750	△141,611	3,051,138
セグメント利益	140,041	166,094	△58,482	247,653	△10,713	236,940	10,380	247,320

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額10,380千円には、固定資産の調整額10,451千円、棚卸資産の調整額△71千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。